

氏名等 菅田 文子（すがた あやこ）教授	
担当科目	<p>[教養科目] 音楽療法入門、教養・キャリア基礎演習Ⅰ・Ⅱ</p> <p>[専門科目] 音楽療法基礎、音楽療法臨床、音楽療法技法、ポピュラー音楽史、臨床における即興技法、音楽療法総合演習、音楽心理学、音楽療法実践Ⅰ・Ⅱ、卒業論文、臨床実習（事前事後指導を含む）音楽総合特講Ⅰ・Ⅲ</p>
研究分野	音楽療法、音楽心理学、障害者福祉学
学位	修士（地域科学）
主な教育研究業績	<p>著書</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「音楽療法ワークブック 相手を活かす即興と伴奏」平成20(2008)年8月、あおぞら音楽社 ・「弾き語りキーボード・セッション-1 音楽療法の必須100曲 高齢者編」平成21(2009)年9月、あおぞら音楽社 ・「弾き語りキーボード・セッション-2 音楽療法の必須100曲 子ども編」平成22(2010)年3月、あおぞら音楽社 ・「弾き語りキーボード・セッション-3 音楽療法の必須100曲 おとな編」平成22(2010)年10月、あおぞら音楽社 ・「弾き語りキーボード・セッション-4 音楽療法の必須100曲 ノスタルジー編」平成26(2014)年9月、あおぞら音楽社 <p>翻訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「コミュニティ音楽療法への招待」風間書房、令和元(2019)年、第6章、第8章 <p>学術論文</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「臨床的設定における即興演奏体験—健常学生を対象とした試み(その1:音楽療法専攻学生)」共著 平成19(2007)年7月、日本音楽療法学会誌第7巻1号、52-61. ・「臨床的設定における即興演奏体験—健常学生を対象とした試み(その2:非音楽専攻学生)」共著 平成21年(2009)年5月、日本音楽療法学会誌第8巻2号、164-175. ・「西濃地域における音楽療法普及状況調査—第3回調査の結果報告と今後に向けた課題ー」単著 平成21年(2009)年3月、大垣女子短期大学紀要第50号、83-94. ・「臨床即興による相互作用過程の分析—健常幼児を対象としてー」共著 平成21年(2009)年12月、日本音楽療法学会誌第9巻1号、3-15. ・「本学音楽療法コースの教育実践—就職を念頭においた教育」平成22(2010)年3月、単著、大垣女子短期大学紀要第51号、65-73. ・「ロシア・サンクトペテルブルグの障害児教育を訪ねて」共著 平成23(2011)年3月、立命館大学紀要「人間発達研究所通信」第125号 ・「西濃地域における音楽療法普及状況調査—第4回調査の結果報告と今後に向けた課題ー」平成25(2013)年、大垣女子短期大学紀要第54号. ・「インターネットテレビ電話を活用した音楽療法実施の検討」大垣女子短期大学紀要、平成27(2015)年3月、単著、大垣女子短期大学紀要第56号. ・「西濃地域における音楽療法普及状況調査—第5回調査の結果報告と今後に向けた課題ー」平成30(2018)年、大垣女子短期大学紀要第59号.

	<ul style="list-style-type: none"> ・「音楽療法コースと聾学校音楽部との交流を通じた教育実践」単著 令和2(2020)年5月、大垣女子短期大学紀要第61号。 ・「西濃地域における音楽療法普及状況調査－第6回調査の結果報告と今後に向けた課題－」令和4(2022)年、大垣女子短期大学紀要第63号。
所属学会	<ul style="list-style-type: none"> ・日本音楽療法学会 ・日本自閉症協会
社会的活動業績	<ul style="list-style-type: none"> ・日本音楽療法学会 理事 ・日本音楽療法学会東海支部 事務局長 ・2023年日本音楽療法学会学術大会 大会長 ・全国音楽療法士養成協議会会長（平成6年8月～）
その他	